

皇學館大学 学生広報隊プロジェクト

皇學館大学をもっと広めよう!

私たちは、他のCLL活動・部活動やサークルで活躍した皇學館大学の学生に取材をし、記事にする活動をしています。メンバーで役割を決め、皇學館大学を皆さまにもっと知っていただくための記事を作成しています。文章を書く力、取材をする際の言葉遣いなどが身につきます。

* TEAM DATA *

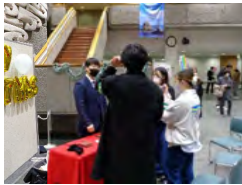
メンバー数 : 5名
活動場所 : 伊勢市
実施主体 : 皇學館大学企画部広報担当
担当教員 : 岡野 裕行 (文学部)
活動年度 : R04

📢 こんな人におすすめ!

- ・大学内で何かしたい人
- ・文章作成が好きな人
- ・人と話すことが好きな人

月別活動

(12月) イルミネーション冬のフェスティバル取材



(1月) ビブリオバトル 中村さん取材



1年の活動まとめ・考察 (成果と課題)

まだ1年間活動をしていないため、あまり成果がありませんが、12月・1月の取材については、記事にすることができました。11月に発足し、あまり集まることができない中で、誰がメモをとるのか、誰が質問するのか、誰が写真を撮るのかを決め、取材当日にはスラスラと取材をすることができました。取材をさせていただいた方からも、「はじめてとは思えないほど上手だ」とお褒めの言葉をいただきました。他のCLL活動の方とのコミュニケーションを通じて、私たちもさらに成長していかなければならないと感じました。1月には、ビブリオバトルで全国大会に出場された中村さんに取材をさせていただき、ビブリオバトルについてお話を聞くことができました。冬休み明けで取材前に全員で集まることができなかったため、少し不安でしたが、無事に取材を終えることができました。質問をたくさん考えていましたが、答えから派生させていくことが多かったため、それを踏まえて質問を考えた方がよいというのが課題です。

活動を通して学んだこと

取材をする際の写真の撮り方、質問の仕方など。

実施主体からのコメント

皇學館大学広報担当

皇學館大学のPRを目的とした学生による広報活動です。4月からの本格稼働に先立ち、12月にはCLL活動「宇治山田駅前賑わい創出事業」や活躍した学生の取材などを行い、HPキャンパスダイアリーへ記事掲載を行うてもらいました。学生たちの行動力や対応力は素晴らしいと感じています。記事を掲載した「学園報」2月号もまもなく発行されます。広報の体験や仕事への理解は、将来各自自治体や民間企業などあらゆる分野で活かせる力です。4月以降は、研修なども入れていければと考えています。



担当教員より

文学部 岡野 裕行

今年度は活動の立ち上げ時期であり、試行的な取り組みとして年末にインタビュー取材を二つ行ってきました。次年度以降は本格的に始動させるため、さまざまな広報のアイデアを参加者同士で持ち寄り、多くの人たちに届くような広報活動を実現させることができると考えています。他大学の事例など、参考となるような情報も担当教員としてできる限り提示してみたいと思います。

成果物 / 制作物

皇學館大学公式ウェブサイト / キャンパスダイアリー掲載記事
<https://www.kogakkan-u.ac.jp/campuslife/campusdiary/page/2023/01/06/p840.php>

CLL 笑顔を届ける魔法のサンタさん

2023-01-06(金) / 地域行事

12月17日(土)、シンフォニアテクノロジーセンターホール伊勢にて「イルミネーション冬のフェスティバル」が開催された。その成功の一助となるために、本学CLL活動「宇治山田駅前賑わい創出事業」から森帆帆さん(現日3年)をはじめ約20名の学生が参加した。このイベントに本学CLL活動が参加するのは今回で3回目となる。

「CLL活動にはそれぞれ違った魅力があるが、このイベントは色々な人と関わることができるのが魅力。仲間と相談してどうすれば沢山のの人に喜んでもらえるかを考える過程や、自分たちが頑張れば頑張るほどイベントに参加した人たちの喜ぶ顔を見ることができる達成感がとても素敵だ」そう森さんは語る。

また、林一幸さん(現日3年)は「人のつながりを広げられることや、臨機応変さを手に入れられることも魅力のひとつだと思う」と話してくれた。他者との交流や、さまざまなことを試行錯誤しながら動くゆえに得られるものだとのことである。

印象的だったのは、このイベントにおける目標についての質問に「全員が楽しみ、笑顔でいられること」と答えが返ってきたこと。あくまで来場客に視点を当てつつ、まずは自分たちが楽しめるイベントであることが目標なのだという。「全員がスマイルで」イベントの開催に先立ち、森さんは笑顔でそう宣言していた。

イベントはマジックショー、クイズ、物販販売などがあり、フォーク曲げにあがる歓声や、和菓子のサンタやトナカイをきらきらした瞳で見つめる子供たちの姿が見られた。

※CLL「学生広報隊(仮称)」のメンバーが初めて取材・撮影・記事を作成しました。

インタビュー: 上村 友希・前川 貴哉 (国文2年)

写真撮影: 藤本 望乃華 (国文2年)

記事作成: 北井 まゆ(国文2年)